

令和2年度 シラバス（授業計画）

教科名	国語		単位数	3 単位
科目名	国語総合・古典		対象学年	1 学年
科目分類	必修		授業形態	一斉 授業
教科書	『精選 国語総合 新訂版』(大修館書店)		担当	飯塚 鳥羽
使用教材	『高校生の古典文法 七訂版』 『key&point みるみる覚える古文単語300+敬語29 改訂版』(いっぴな書店) 『トータルサポート新国語便覧』(大修館)			
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・国語を適切に表現し、的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高める。 ・思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深める。 ・国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。 		
	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と現代文とを比較してその違いを知り、古文を読むための基礎を身につける。 ・古人の知恵や生き方に触れ、古文を読む楽しさを知る。 ・古文の文体や初歩的な文法に慣れ、内容を理解する力を身につける。 ≪具体的な教科書単元≫ 「ねずみの婿とり」「児のそら寝」 「つれづれなるままに」 古文を読むために 1～3	授業時間	34
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・中古の文章を読み、ものの見方や感じ方について理解を深める。 ・和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ・短い漢文を読み、漢文訓読について基本的な知識を知る。 ≪具体的な教科書単元≫ 「芥川」「和歌」 古文を読むために 4～6 漢文訓読のきまり 「漁夫の利」「蛇足」	時間	41
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・軍記物語を読んで和漢混交文のリズム感と力感に触れ、物語のテーマを読み取る。 ・漢詩の規則を知り、内容を理解する力を身につける ・日本人の考え方に影響を与えた中国古代の価値観について理解を深める。 ≪具体的な教科書単元≫ 「木曾の最後」「漢詩」	時間	30
評価観点	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文を読むための基礎を身につけることができたか。 ・古文と漢文特有の表現や技法について理解することができたか。 ・古文と漢文を読み、そこに表れた美意識、ものの見方や感じ方を学ぶことができたか。 ・思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語文化に対する関心を持つことができたか。 			
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・中間テスト・期末テスト・小テストの結果、ワークシートへの取り組み状況、感想文、課題追求学習における報告書の内容・問題意識・学習に対する参加姿勢など、学習活動全般における学力の伸長や態度や姿勢を総合して評価する。 			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・国語総合の現代文の授業内容と関連付けながら行う。 ・創意工夫して、適宜表現活動なども取り入れる。 ・進捗状況に応じて適宜自主プリントを使用する。 			

令和2年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語		単位数	2 単位
科目名	国語総合(現代文)		対象学年	1 学年
科目分類	必修		授業形態	一斉 授業
教科書	『精選 国語総合 新訂版』(大修館書店)		担当	飯塚 田中千 鳥羽
使用教材	『トータルサポート新国語便覧』(大修館) 『書いて覚える漢字練習ノート』(京都書房)			
学習内容	ねらい	1. 基礎的な読解力をつけ、文章の構成や筆者の主張を理解する。 2. 文学作品を味わい、鑑賞する仕方を学ぶ。		
	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> 論理的な文章について、論理の展開や要旨を読み取る。 文学的な文章について、人物、情景、心情などをとらえ、表現を味わう。 様々な文章を読むことを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深める。 《具体的な教科書単元》 「挑戦」「水の東西」 「羅生門」「動的平衡としての生物多様性」	授業時間	24 時間
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> 論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確に読み取る。 文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙力を高める。 《具体的な教科書単元》 「城の崎にて」 「セメント樽の中の手紙」「方言コスプレ」現象	時間	26 時間
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> 論理的な文章について、論理の展開や要旨を理解する。 文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、表現上の特色をとらえる 《具体的な教科書単元》 「良識派」「贅沢を取り戻す」	時間	20 時間
評価観点	1. 授業の参加状態 2. 授業の趣旨にあった学習の遂行 3. 授業内容の理解の有無			
評価方法	1. 定期考査の成績 2. 提出物と小テスト 3. 出席状態 4. 学習に対する参加姿勢			
備考	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動全般における学力の伸長や姿勢を総合して評価する。 生徒の読書活動が活発になるよう心がける。 クラスによってはアクティブラーニングとしてのグループ学習を導入する。 			

令和2年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語		単位数	2 単位
科目名	現代文B		対象学年	2 学年
科目分類	必修		授業形態	一斉 授業
教科書	『精選 現代文B 新訂版』(大修館書店)		担当	田中(康) 田中(千)
使用教材	『トータルサポート 新国語便覧』(大修館書店)			
	『精選現代文B[新訂版]学習課題ノート』(大修館書店)			
	『新版パーフェクト常用漢字』(第一学習社)			
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・「国語総合」で培った基礎力をもとに、さまざまな近代以降の文章を読む。 ・文章を通してものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現することで、人生を豊かにする態度を育てる。 ・要約等の文章をまとめる活動を積極的に行い、総合的な理解力を養う。 		
	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・様々な文章を読むことを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深める。 <<具体的な教科書単元>> 評論「対話の精神」「ミロのヴィーナス」 小説「山月記」	授業時間	24 時間
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 <<具体的な教科書単元>> 小説「こころ」「山椒魚」 評論「食べ物を『はかる』」	時間	26 時間
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 <<具体的な教科書単元>> 評論「敬語への自覚、他者への自覚」「世界は、いま——『多文化世界』の構築」	時間	20 時間
評価観点	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文を読むための基礎を確実に身につけることができたか。 ・現代文特有の表現や技法について理解を深めることができたか。 ・現代文を読み、そこに表れた美意識、ものの見方や感じ方を正確に学ぶことができたか。 ・思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語文化に対する関心を深めることができたか。 			
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト・小テストの結果、予習課題・ノートの取り組み状況、授業中の参加姿勢等学習活動全般における学力の伸長や態度を総合して評価する。 			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・古典の授業内容と関連付けながら行う。 ・創意工夫して、適宜表現活動なども取り入れる。 ・進捗状況に応じて適宜自主プリントを使用する。 ・各クラスの学力および進捗状況に応じて、適宜教材の選択を行う。 ・アクティブラーニングの一環として、適宜グループでの活動も取り入れる。 			

令和2年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語		単位数	2 単位
科目名	現代文B		対象学年	2 学年
科目分類	必修		授業形態	一斉 授業
教科書	『精選 現代文B 新訂版』(大修館書店)		担当	田中(千)
使用教材	『トータルサポート 新国語便覧』(大修館書店)			
	『精選現代文B[新訂版]学習課題ノート』(大修館書店)			
	『新版パーフェクト常用漢字』(第一学習社)			
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・「国語総合」で培った基礎力をもとに、さまざまな近代以降の文章を読む。 ・文章を通してものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現することで、人生を豊かにする態度を育てる ・要約等の文章をまとめる活動を積極的にを行い、総合的な理解力を養う。 ・演習問題も取り入れることで、大学入試等にも対応できる読解力を身に付ける。 		
	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・様々な文章を読むことを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深める。 ≪具体的な教科書単元≫ 評論「対話の精神」「ミロのヴィーナス」 小説「山月記」	授業時間	24
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 ≪具体的な教科書単元≫ 小説「ころも」「山椒魚」 評論「食べ物を『はかる』」	時間	26
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 ≪具体的な教科書単元≫ 評論「敬語への自覚、他者への自覚」「世界は、いま——『多文化世界』の構築」	時間	20
評価観点	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文を読むための基礎を確実に身につけることができたか。 ・現代文特有の表現や技法について理解を深めることができたか。 ・現代文を読み、そこに表れた美意識、ものの見方や感じ方を正確に学ぶことができたか。 ・思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語文化に対する関心を深めることができたか。 			
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト・小テストの結果、予習課題・ノートの取り組み状況、授業中の参加姿勢等学習活動全般における学力の伸長や態度を総合して評価する。 			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・古典の授業内容と関連付けながら行う。 ・創意工夫して、適宜表現活動なども取り入れる。 ・各クラスの学力および進捗状況に応じて、適宜教材の選択を行う。 ・アクティブラーニングの一環として、適宜グループでの活動も取り入れる。 ・大学入試にも対応するような演習問題を積極的に取り入れる。 			

令和2年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語		単位数	3 単位
科目名	古典B		対象学年	2 学年
科目分類	必修選択		授業形態	一斉 授業
教科書	『精選 古典B 改訂版』(大修館書店)		担当	田中(康)・田中(千)
使用教材	『新国語便覧』(大修館書店) 『必携 古典文法 』(明治書院) 『古文単語330』(いいずな書店)			
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・国語総合で培った基礎力をもとに、幅広く古典としての古文と漢文を読む。 ・我が国の文化と伝統に対する関心を深める。 ・生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。 		
	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文を読むための基礎を身につける。 ・古人の知恵や生き方に触れ、古文と漢文を読む楽しさを知る。 ・古文と漢文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 ≪具体的な教科書単元≫ 古文 説話「十訓抄」 随筆「方丈記」「枕草子」 物語「竹取物語」 漢文 故事成語「漱石枕流」	授業時間	36
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文と漢文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ・漢文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 ・日本人の考え方に影響を与えた中国古代の思想や価値観について理解を深める。 ≪具体的な教科書単元≫ 古文 物語「源氏物語」「大鏡」 漢文 故事成語「画竜点睛」 史伝「史記」	時間	39
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文と漢文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ・漢文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 ・日本人の考え方に影響を与えた中国古代の思想や価値観について理解を深める。 ≪具体的な教科書単元≫ 古文 日記「更科日記」 漢文 思想「論語」 漢詩	時間	30
評価観点	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文を読むための基礎を確実に身につけることができたか。 ・古文と漢文特有の表現や技法について理解を深めることができたか。 ・古文と漢文を読み、そこに表れた美意識、ものの見方や感じ方を正確に学ぶことができたか。 ・思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語文化に対する関心を深めることができたか。 			
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト・小テストの結果、予習課題・ノートの取り組み状況、授業における参加姿勢等、学習活動全般における学力の伸長や態度を総合して評価する。 			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文の授業内容と関連付けながら行う。 ・創意工夫して、適宜表現活動なども取り入れる。 ・進捗状況に応じて適宜自主プリントを使用する。 ・各クラスの学力および進捗状況に応じて、適宜教材の選択を行う。 ・アクティブラーニングの一環として、適宜グループでの活動も取り入れる。 			

令和2年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語		単位数	3 単位
科目名	古典B		対象学年	2 学年
科目分類	必修選択		授業形態	一斉 授業
教科書	『精選 古典B 改訂版』(大修館書店)		担当	田中(康)・田中(千)
使用教材	『新国語便覧』(大修館書店) 『必携 古典文法 』(明治書院) 『古文単語330』(いいずな書店)			
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・国語総合で培った基礎力をもとに、幅広く古典としての古文と漢文を読む。 ・我が国の文化と伝統に対する関心を深める。 ・生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。 ・文法解説を充実させたり、演習問題も取り入れたりすることで、大学入試にも対応できる力を身に付ける。 		
	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文を読むための基礎を身につける。 ・古人の知恵や生き方に触れ、古文と漢文を読む楽しさを知る。 ・古文と漢文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 ≪具体的な教科書単元≫ 古文 説話「十訓抄」 随筆「方丈記」「枕草子」 物語「竹取物語」 漢文 故事成語「漱石枕流」	授業時間	36
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文と漢文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ・漢文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 ・日本人の考え方に影響を与えた中国古代の思想や価値観について理解を深める。 ≪具体的な教科書単元≫ 古文 物語「源氏物語」「大鏡」 漢文 故事成語「画竜点睛」 史伝「史記」	時間	39
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文と漢文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ・漢文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 ・日本人の考え方に影響を与えた中国古代の思想や価値観について理解を深める。 ≪具体的な教科書単元≫ 古文 日記「更科日記」 漢文 思想「論語」 漢詩	時間	30
評価観点	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文を読むための基礎を確実に身につけることができたか。 ・古文と漢文特有の表現や技法について理解を深めることができたか。 ・古文と漢文を読み、そこに表れた美意識、ものの見方や感じ方を正確に学ぶことができたか。 ・思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語文化に対する関心を深めることができたか。 			
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト・小テストの結果、予習課題・ノートの取り組み状況、授業における参加姿勢等、学習活動全般における学力の伸長や態度を総合して評価する。 			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文の授業内容と関連付けながら行う。 ・創意工夫して、適宜表現活動なども取り入れる。 ・各クラスの学力および進捗状況に応じて、適宜教材の選択を行う。 ・アクティブラーニングの一環として、適宜グループでの活動も取り入れる。 ・大学入試にも対応するような演習問題を積極的に取り入れる。 			

令和2年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語		単位数	2	単位
科目名	現代文		対象学年	3	学年
科目分類	必修		授業形態	一斉	授業
教科書	『現代文B』(大修館書店)		担当者	永井・篠原	
使用教材	『新訂国語図説 四訂版』(京都書房) 『大学入試国語頻出問題1200』(い いずな書店)				
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・「国語総合」で培った基礎力をもとに、さまざまな近代以降の文章を読む。 ・文章を通してものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現することで、人生を豊かにする態度を育てる。 ・自らの疑問に基づいた問を設定するなど、自身と学習内容の関連を意識させるような授業を展開する 			
	1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・様々な文章を読むことを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深める。 ≪具体的な教科書単元≫ 評論文:『「贈り物」としてのノブリス・オブリージュ』「実体の美と状況の美」 小説文:「美神」「檸檬」	授業時間	24	時間
		2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 ≪具体的な教科書単元≫ 評論文:「猫は後悔するか」「生物多様性の恩恵」 小説文:「赤い繭」「待つ」		
	3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 ≪具体的な教科書単元≫ 評論文:「日本文化の三つの時間」	授業時間	6	時間
評価観点	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文を読むための基礎を確実に身につけることができたか。 ・現代文特有の表現や技法について理解を深めることができたか。 ・現代文を読み、そこに表れた美意識、ものの見方や感じ方を正確に学ぶことができたか。 ・思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語文化に対する関心を深めることができたか。 				
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・中間テスト・期末テスト・小テストの結果、ワークシートへの取り組み状況、感想文、課題追求学習における報告書の内容・問題意識・学習に対する参加姿勢など、学習活動全般における学力の伸長や態度や姿勢を総合して評価する。 				
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・自身の生活や経験などと関連させて授業内容を理解させる。 ・創意工夫して、適宜表現活動なども取り入れる。 ・進捗状況に応じて適宜自主プリントを使用する。 ・各クラスの学力および進捗状況に応じて、適宜教材の選択を行う。 				

令和2年度 シラバス（授業計画）

教科名	国語		単位数	2	単位
科目名	現代文		対象学年	3	学年
科目分類	必修		授業形態	一斉	授業
教科書	『現代文B』（大修館書店）		担当者	永井	
使用教材	『新訂国語図説 四訂版』（京都書房） 『大学入試国語頻出問題1200』（い いずな書店）				
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・「国語総合」で培った基礎力をもとに、さまざまな近代以降の文章を読む。 ・文章を通してものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現することで、人生を豊かにする態度を育てる。 ・自らの疑問に基づいた問を設定するなど、自身と学習内容の関連を意識させるような授業を展開する。 ・グループワークや問題演習など様々な活動を通して、大学受験に対応できる論理的な思考力を育む。 			
	1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・様々な文章を読むことを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深める。 ≪具体的な教科書単元≫ 評論文：「『贈り物』としてのノブリス・オブリージュ」「実体の美と状況の美」 小説文：「美神」「檸檬」	授業時間	24	時間
	2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 ≪具体的な教科書単元≫ 評論文：「猫は後悔するか」「生物多様性の恩恵」 小説文：「赤い繭」「待つ」	授業時間	26	時間
	3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 ≪具体的な教科書単元≫ 評論文：「日本文化の三つの時間」	授業時間	6	時間
評価観点	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文を読むための基礎を確実に身につけることができたか。 ・現代文特有の表現や技法について理解を深めることができたか。 ・現代文を読み、そこに表れた美意識、ものの見方や感じ方を正確に学ぶことができたか。 ・思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語文化に対する関心を深めることができたか。 				
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・中間テスト・期末テスト・小テストの結果、ワークシートへの取り組み状況、感想文、課題追求学習における報告書の内容・問題意識・学習に対する参加姿勢など、学習活動全般における学力の伸長や態度や姿勢を総合して評価する。 				
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・自身の生活や経験などに関連させて授業内容を理解させる。 ・創意工夫して、適宜表現活動なども取り入れる。 ・進捗状況に応じて適宜自主プリントを使用する。 ・各クラスの学力および進捗状況に応じて、適宜教材の選択を行う。 				

令和2年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語		単位数	2	単位
科目名	現代文B		対象学年	3	学年
科目分類	必修選択		授業形態	一斉	授業
教科書	『精選現代文B 新訂版』(大修館書店)		担当	永井	
使用教材	新訂 国語図説 四訂版(京都書房) 大学入試国語頻出問題1200(いっずな書店) 必携 改訂版国語総合セミナー(浜島書店)				
学習内容	ねらい	・「国語総合」・現代文B(第二学年で履修)で培った基礎力をもとに、幅広くさまざまな現代の文章を読む。 ・近代以降の様々な文章を読む能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現し、読書することによって人生を豊かにする態度を育てる。			
	1学期	・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・様々な文章を読むことを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深める。 ≪具体的な教科書単元≫ 「こころは見える?」「ミロのヴィーナス」「文化と文明の教育」「たけくらべ」	授業時間	24	時間
	2学期	・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 ≪具体的な教科書単元≫ 「心に海をもって」「舞姫」「分かちあう社会」「『である』ことと『する』こと」「永訣の朝」など	26	時間	
	3学期	・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 ≪具体的な教科書単元≫ 「I was born」「短歌・俳句」など	20	時間	
評価観点	・現代文読解の基礎を確実に身につけ、応用を試みているか。 ・現代文特有の表現や技法について理解を深めているか。 ・現代文を読み、そこに表れた美意識、ものの見方や感じ方を正確に学び取っているか。 ・思考力を伸ばし、言語文化に対する関心を深めることができたか。				
評価方法	・定期考査の成績 ・提出物及び小テスト ・出席状態 ・学習に対する参加姿勢				
備考	・必修現代文Bの授業内容と関連付けながら行う。 ・創意工夫して、適宜表現活動なども取り入れる。 ・アクティブラーニングの一環として、適宜グループでの活動も取り入れる。 ・大学入試にも対応するような演習問題を積極的に取り入れる。				

令和2年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語		単位数	2	単位
科目名	現代文B		対象学年	3	学年
科目分類	必修選択		授業形態	一斉	授業
教科書	『精選現代文B 新訂版』(大修館書店)		担当	永井	
使用教材	新訂 国語図説 四訂版(京都書房) 大学入試国語頻出問題1200(いっずな書店) 必携 改訂版国語総合セミナー(浜島書店)				
学習内容	ねらい	・「国語総合」・現代文B(第二学年で履修)で培った基礎力をもとに、幅広くさまざまな現代の文章を読む ・近代以降の様々な文章を読む能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現し、読書することによって人生を豊かにする態度を育てる。			
	1学期	・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・様々な文章を読むことを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深める。 ≪具体的な教科書単元≫ 「こころは見える?」「ミロのヴィーナス」「文化と文明の教育」「たけくらべ」	授業時間	24	時間
	2学期	・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 ≪具体的な教科書単元≫ 「心に海をもって」「舞姫」「分かちあう社会」「『である』ことと『する』こと」「永訣の朝」など	26	時間	
	3学期	・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 ≪具体的な教科書単元≫ 「I was born」「短歌・俳句」など	20	時間	
評価観点	・現代文読解の基礎を確実に身につけ、応用を試みているか。 ・現代文特有の表現や技法について理解を深めているか。 ・現代文を読み、そこに表れた美意識、ものの見方や感じ方を正確に学び取っているか。 ・思考力を伸ばし、言語文化に対する関心を深めることができたか。				
評価方法	・定期考査の成績 ・提出物及び小テスト ・出席状態 ・学習に対する参加姿勢				
備考	・必修現代文Bの授業内容と関連付けながら行う。 ・創意工夫して、適宜表現活動なども取り入れる。 ・アクティブラーニングの一環として、適宜グループでの活動も取り入れる。 ・大学入試にも対応するような演習問題を積極的に取り入れる。 ・各クラスの学力および進捗状況に応じて、適宜教材の選択を行う。				

令和2年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語	単位数	2	単位
科目名	古典B	対象学年	3	学年
科目分類	必修選択	授業形態	一斉	授業
教科書	『精選 古典B 改訂版』(大修館書店)	担当	篠原	
使用教材	『新精選古典文法 改訂版』(東京書籍) 『大学入試国語頻出問題1200』(いっずな書店)			
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・大学受験に対応した学力を身につけ、演習問題に取り組む中で実力練成を図る。 ・国語総合で培った基礎力をもとに、幅広く古典としての古文と漢文を読む。 ・我が国の文化と伝統に対する関心を深める。 ・生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。 		
	1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文を読み味わうための学力を身につける。 ・古人の知恵や生き方に触れ、古文と漢文を読む楽しさを知る。 ・古文の文体・句法に習熟し、内容を理解する力を身につける。 ≪具体的な教科書単元≫ 『古今著聞集』『枕草子』『大鏡』 寓話、漢詩	授業時間	24 時間
	2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ・古文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 ≪具体的な教科書単元≫ 『蜻蛉日記』『和泉式部日記』『源氏物語』 史伝	時間	26 時間
	3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ≪具体的な教科書単元≫ 『無明草子』『曾根崎心中』など 思想	時間	6 時間
評価観点	1. 授業の参加状態 2. 授業の趣旨にあった学習の遂行 3. 授業内容の理解の有無			
評価方法	1. 定期考査の成績 2. 提出物と小テスト 3. 出席状態			
備考				

令和2年度 シラバス（授業計画）

教科名	国語	単位数	2	単位
科目名	古典B	対象学年	3	学年
科目分類	必修選択	授業形態	一斉	授業
教科書	『精選 古典B 改訂版』(大修館書店)	担当	篠原	
使用教材	『新精選古典文法 改訂版』(東京書籍) 『大学入試国語頻出問題1200』(いいずな書店)			
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・大学受験に対応した学力を身につける。 ・国語総合で培った基礎力をもとに、幅広く古典としての古文と漢文を読む。 ・我が国の文化と伝統に対する関心を深める。 ・生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。 		
	1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文を読み味わうための学力を身につける。 ・古人の知恵や生き方に触れ、古文と漢文を読む楽しさを知る。 ・古文の文体・句法に習熟し、内容を理解する力を身につける。 ≪具体的な教科書単元≫ 『古今著聞集』『枕草子』『大鏡』 寓話、漢詩	授業時間	24 時間
	2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ・古文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 ≪具体的な教科書単元≫ 『蜻蛉日記』『和泉式部日記』『源氏物語』 史伝	時間	26 時間
	3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ≪具体的な教科書単元≫ 『無明草子』『曾根崎心中』など 思想	時間	6 時間
評価観点	1. 授業の参加状態 2. 授業の趣旨にあった学習の遂行 3. 授業内容の理解の有無			
評価方法	1. 定期考査の成績 2. 提出物と小テスト 3. 出席状態			
備考				

令和2年度 シラバス（授業計画）

教科名	国語	単位数	2	単位
科目名	古典B	対象学年	3	学年
科目分類	自由選択	授業形態	一斉	授業
教科書	『精選古典B改訂版』（大修館書店）	担当	篠原	
使用教材	『新精選古典文法 改訂版』（東京書籍） 『大学入学 共通テスト演習 古典（バラ解答書）』（いいずな書店） 『大学入試国語頻出問題1200』（いいずな書店）			
学習内容	ねらい	・大学受験に対応した学力を身につける。 ・国語総合で培った基礎力をもとに、幅広く古典としての古文を読む。 ・我が国の文化と伝統に対する関心を深める。 ・生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。		
	1 学期	・古文を読み味わうための学力を身につける。 ・基本古語・文法をブラッシュアップする。 ・古文の文体に習熟し、内容を理解する力を身につける。 ・古人の知恵や生き方に触れ、古文を読む楽しさを知る。	授業時間	24
	2 学期	・古文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ・センターや私大の過去問を解き、大学入試の出題形式に慣れる。 <<具体的な教科書単元>> 『紫式部日記』『大鏡』『俊頼髓脳』	時間	26
	3 学期	・古文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ・センターや私大の過去問を解き、大学入試の出題形式に慣れる。 <<具体的な教科書単元>> 『風姿花伝』『源氏物語玉の小櫛』	時間	6
評価観点	1. 授業の参加状態 2. 授業の趣旨にあった学習の遂行 3. 授業内容の理解の有無			
評価方法	1. 提出物と小テスト 2. 出席状態			
備考				